

平成27年 4月12日執行

熊本市第一選挙区

熊本県議会議員選挙

# 選挙公報

熊本県選挙管理委員会

## 予算はくらし・福祉を第一に

立野ダム917億円・MICE建設450億円はキッパリ中止に

- 国保料の引き下げ、介護保険の負担軽減
- 中学3年生まで医療費無料に
- 少人数学級、教室にエアコン、私学助成の拡充
- 住宅・商店リフォーム助成で仕事と雇用の拡大
- 市民病院の耐震建替は最優先に。凍結解除を。

### 日本共産党を大きく伸ばして

熊本県から 憲法改悪ストップ！  
T P P 断固反対！  
暴走する安倍政権にノーの意思をしめしましょう

1963年生まれ宇土高校、熊本大学理学部卒、党県書記長など歴任。現在、1区県政対策委員長。



## 県政・県議会を きびしくチェック！

政党助成金も企業・団体献金も受け取らない清潔な党。しがらみがないから、どんな相手にもモノを言うことができます。



「戦争立法」「増税・負担増」

## 安倍暴走

自民  
公明

# STOP!

くらしと平和を守ります  
消費税増税、年金、医療、介護の切り下げなど、安倍政権の暴走政治で県民のくらしは大変です。  
「戦争する国づくり」「増税・負担増」の安倍暴走ストップ・県民のくらし第一の県政へ全力をつくします。



やまもと  
**山本**  
のぶひろ  
日本共産党

SOICHIRO YAMANAKA

## 熊本の若い力をさらに活性化！

「皆様の声を県政へ」をモットーに、若者の夢が語れる社会へ、子どもからお年寄りまで、「熊本はヨカ！」と喜んでいただける暮らしをめざします。

### 熊本の子育て支援の充実！

子育てにかかる経済的負担の軽減として予防医療の充実、安心して子育てができるよう公園および駐車場などの環境整備に尽力します。

### 熊本と共に生きる地域づくり！

障がいのある方や高齢者も、安心して生活を送れるよう福祉サービスの向上に努めます。動物愛護における殺処分減少にさらに尽力します。

### 熊本の食+農業=生きる力！

「食」は生命の源であり「食」を支えるのは「農業」です。きれいで豊かな地下水や自然環境に配慮した熊本県の「くまもとグリーン農業」を応援します。

### 熊本の魅力を発信！

熊本の様々な祭りやイベントを応援し熊本県のすばらしい伝統工芸や伝統芸能の魅力を広く発信し、多くのお客様にきていただけるよう尽力します。

私、山中惣一郎(やまなか そういちろう)は、大学生時代に参議院議員の秘書経験を始め、昨年は衆議院議員選挙や熊本市長選挙のお手伝いをし、32歳の今、熊本県議会議員に立候補いたします。

素直な心、身近な県政。

32歳



やまなか  
**山中**  
惣一郎  
そういちろう

# 投票日

# 4月12日(日)

(投票時間 午前7時～午後8時まで)  
(一部の地域を除く)

(この選挙公報は、原稿を写真にとって、くじで定めた順序により掲載したものです。) 両面をご覧ください。

# 選挙公報



無所属

松野明美

四十六歳

熊本県が発展していくためには、県と市が上手く連携しなければなりません。政府が地方創生を唱える中、自治体はこれまで以上の知恵と努力で自立的な発展を目指すことが求められます。

『子育て支援の充実』 相談窓口の充実、時勢に合わせた待機児童の解消、幼児教育無償化など教育費の負担軽減に取り組めます。

『教育』 少子化による過疎地域での教育や、ひとり一人に合わせた教育の基礎である特別支援教育の浸透と充実を推進します。

『観光』 地元では気付きにくい魅力を掘り起こし、アジアへのマンパワーによる情報発信と、受け入れ体制の構築と充実を図ります。

『スポーツ事業の推進』 スポーツを地域の活性化につなげ、誰もが楽しめる環境と熊本からオリンピック選手を生み出すためのタレント発掘事業等に取り組めます。

『医療・福祉』 「自分の健康は自分で守る」という意識を持てる、生活の質の向上と、社会保障制度の安定に取り組めます。

『雇用』 雇用は人口の流出を防ぎ、地域活性化の原動力です。中小企業への支援の拡充と起業支援に取り組めます。

『農業』 熊本のブランド力の強化と販路拡大に取り組めます。

『産業』 熊大マグネシウムなど、先端技術の実用化で世界の産業を牽引出来る為の連携や支援を充実します。

『県市連携の町づくり』 政令市となり、観光・防災・条例など広域連携が必要な部分では、より一層に県と市の連携が大事となりました。市議での経験とパイプを活かし、円滑で効果的なまちづくりに取り組みます。

『情熱をチカラに！』を柱とし、皆様とともに『夢と感動の未来へ』全力を尽くして走り抜いて行く所存です。

地方創生で魅力あるくまもとをめざして。—— さらに経験力を活かして



自由民主党公認

岩下栄二

くまもと県の

安心 安全 発展を

一、経済の安定と福祉医療の先進県をキープ。

- 商店街、中心市街地の振興を。
- 非正規雇用の実態を把握、とくに若い人々の雇用対策に力点を。

- 地方創生の充実発展、地方の自立を。

- 「地域包括ケア」システムの充実を。

- 子育て支援に力を。待機児童の解消。

- 福祉従事者の勤務条件の改善を。

- 老人医療、小児医療の充実。先進医療への支援

一、環境保全、防災対策、防犯対策で日本一安全で住みよい県。

- 防災拠点構想を前進させ、防災への積極的体制づくり。

- 自主防災クラブや、防災協会などボランティア組織を支援し、地域のきずなを固く強く。

- CO<sub>2</sub>削減のための行動計画の実行。

- 地下水を守り、硝酸性窒素汚染の防止。

一、観光・教育に力を注ぎ、新たな価値の創造を。

- くまもとの歴史や文化の遺産をさらにほりおこし、また行きたい、くまもとを。

- 日本の歴史や正しい国語教育で、日本のアイデンティティに誇りを持てるこどもたちを。

- 自然に親しみスポーツを愛し、思いやりのあるこどもたちの教育を。

- アジア戦略をさらにすすめる、定期航空路などでアジアから人々を。

## プロフィール

昭和21年生まれ。 託麻原小・帯山中・熊本高・早稲田大学卒、早大大学院政治学（政治学修士）  
文部政務次官秘書・国務大臣秘書官（科学）  
衆議院議員1期、大学客員教授  
県議5期、総務・厚生・環境 各委員長、副議長  
決算特別委員長

投票日

4月12日(日)

(投票時間 午前7時～午後8時まで)  
(一部の地域を除く)



平成27年 4月12日執行

熊本市第一選挙区

熊本県議会議員選挙

# 選挙公報

熊本県選挙管理委員会

「県民の身近な代弁者」をモットーに、常に全力投球  
見る・聞く・動くの「現場第一主義」で県政をリード



公明党公認  
城下 しろした  
五十六歳

## ☆主な実績

- ① 7・12熊本土広域大水害の復旧、白川河川改修に尽力。
- ② 県の遊休地売却を提言、積極的な売却が実現。
- ③ 若者の就労支援センター「ジョブカフェ」設置の提案・実現。
- ④ 特別支援学校の充実と熊本市内への新設校の提案・実現。
- ⑤ 観光立県推進条例・自転車安全運転推進条例の提案・実現。



## ☆城下こうさく「5つ星」提言

- ☆ 地場企業の育成で経済の活性化を図り、安定した雇用を創出
- ☆ 農林水産業への支援強化で経営安定と販路拡大の生産拠点づくり
- ☆ 福祉施策の拡充と安心安全な社会を推進
- ☆ 歴史、文化、そして豊かな自然を生かした魅力ある観光活力県を推進
- ☆ 個性を伸ばし、心豊かで希望持てる教育環境の整備拡充

### ▼プロフィール

●県議4期。●党県幹事長。●県都市計画審議会委員。●県立牛深高校同窓会顧問、九州測量専門学校顧問、九州鋼構造物塗装協同組合顧問、熊本県行政書士政治連盟顧問、熊本県清掃事業協議会顧問。●九州測量専門学校卒。●天草市生まれ。

今こそ、医療・福祉の現場を  
熟知している政治家が必要です。



自由民主党公認  
ふじかわ  
藤川 たかお

健康で安心して

暮らせる熊本に！

### 医療

- 地域医療の充実を計ります。
- 認知症対策を充実させます。
- 医療と介護の連携を進め、県民の生活を守ります。

### 福祉

- 少子化対策と子育て支援に取り組めます。
- 障害者の雇用確保に取り組みます。

### 教育

- 青少年の健全な育成活動に努めます。
- 教育力の向上を計ります。
- 郷土熊本の伝統文化を守り、日本国を愛する心を育てます。

### 環境

- 江津湖の湖面整備活動を推進します。
- 熊本の豊かな地下水資源を守ります。
- 太陽光や風力など再生可能エネルギーの活用を促進します。

### ＜主な経歴＞

- ・ 昭和二十七年十二月十六日生（六十二才）
- ・ 泉ヶ丘小学校、湖東中学校卒業
- ・ 昭和四十七年 済々黌高等学校卒業
- ・ 杏林大学医学部卒業 医学博士
- ・ 藤川医院理事長
- ・ 平成十一年初当選以来、四期連続当選
- ・ 平成二十五年第八十二代熊本県議会議長
- ・ 台湾との交流を進める県議会議員の会会長
- ・ 保育園議員連盟顧問
- ・ 熊本県ゲートボール連合顧問

投票日  
4月12日(日)

(投票時間 午前7時～午後8時まで)  
(一部の地域を除く)

(この選挙公報は、原稿を写真にとって、くじで定めた順序により掲載したものです。) 両面をご覧ください。



平成27年 4月12日執行

熊本市第一選挙区

熊本県議会議員選挙

# 選挙公報

熊本県選挙管理委員会



くらたちよき

① 原発から、子供を守る！

私たちは、自分達の一時の享楽のため  
全ての生物の未来を、希望を  
破壊していませんでしょうか。

② 九条で、自衛隊を衛る！

自衛隊は、平和の軍隊と思います。  
それは、九条があるからです。  
それを今、棄てようとしていないでしょうか。

③ リニアから、福祉を護る！

原発の電気喰い虫が、リニアとすれば  
それは、障がい者、介護者、生活保護者として  
年金や福祉をも  
食い散らすことにならないでしょうか。

私たちは、働くために生きているのではなく  
楽しく生きるために働いているのです。  
私たちは、「人的、物的資源」ではありません。

うれしくも国の掟のさだまりて

あけゆく空のごともあるかな

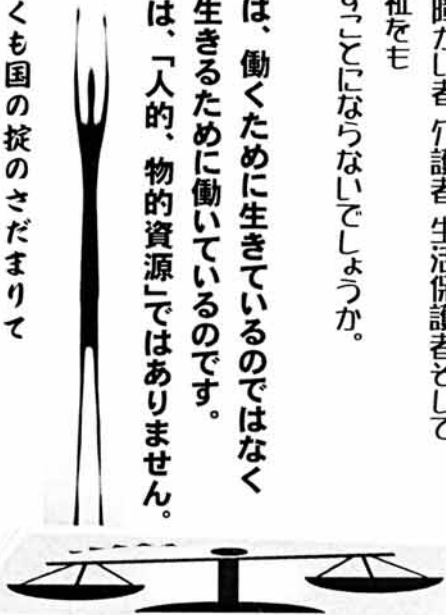
新憲法施行に寄せて 昭和天皇御製

死ね死ねと吾子等を駆りて死なしめし

將軍等みな死なで降りぬ

東京裁判に想う

康文



## 続いています、朝の街頭演説！

2002年から始めた朝の街頭演説は、すでに14年目、回数にして2000回を超えます。市内各所で毎朝40～50分の街頭演説。朝日を浴びながら自らの考えを皆様にお伝えする。不思議なもので、「県民のために一生懸命頑張ろう」という気持ちが純粋に湧いてきます。また、街頭演説を通じて本当に多くの出会いがありました。心から感謝です。

### 濱田大造 プロフィール

1970年7月19日生まれ O型 本籍：熊本市  
家族：妻、一男、一女の4人家族

熊本市立出水南小、出水南中学校卒業  
89年 熊本高校卒業  
94年 早稲田大学政治経済学部経済学科卒業  
99年 モスクワ大学経済学部ビジネススクール卒業  
94～00年 日商岩井株式会社（現：双日）勤務  
03～05年 松野信夫衆議院議員秘書  
07～11年 熊本県議会議員1期

#### ■主な役職

民主党熊本県連 副代表  
民主党本部公認 政策委員

メールマガジンやっています。



人を大切にする

政治を行います。

県政二期目へ

はまだ大造が  
目指しているもの！

皆様と一緒に日本一  
住みやすい熊本県を創って  
参ります！

世界に通用する人材の育成と  
情報発信に努めます！

1. 雇用先を創出します。  
国・県・市と連携し、地元のニーズにあった雇用先を創出します。
2. 県財政のさらなる健全化を図ります。  
必要な事業は行い、そうでない事業は行いません。県の事業仕分けを目指します。
3. 教育立県を目指します。  
教育格差の解消を目指します。
4. 企業・団体献金を廃止します。  
情報公開の徹底に努めます。  
利権、金権政治と闘います。



はまだ大造

だいぞう

# 投票日

# 4月12日(日)

(投票時間 午前7時～午後8時まで)  
(一部の地域を除く)

(この選挙公報は、原稿を写真にとって、くじで定めた順序により掲載したものです。) 両面をご覧ください。



平成27年 4月12日執行

熊本市第一選挙区

熊本県議会議員選挙

# 選挙公報

熊本県選挙管理委員会

日本一住みやすい都市「くまもと」を目指します。

## はしぐち海平 プロフィール

1979年(昭和54年)1月4日生まれ  
S.60 熊本音楽幼稚園 卒園  
H. 3 熊本市立出水南小学校 卒業  
H. 6 熊本市立出水南中学校 卒業  
H. 9 九州学院高等学校 第49回卒業  
(ラグビー部)  
H.13 徳山大学経済学部 卒業  
(ラグビー部主将)  
H.13 元法務大臣 保岡興治 秘書  
H.23 熊本県議会議員 初当選  
(得票数12,036票)  
総務常任委員会 副委員長  
経済環境常任委員会 副委員長を歴任  
【現在】  
自由民主党熊本県支部連合会  
青年部長

## 実現へ

全国で二十番目の政令指定都市となつた熊本市に、今必要なのは熊本県という大きな枠組みのもと、熊本市を見つめる担い手です。転換期にあるくまもとを長期的にかたち作するため、県と市の繋がりを強固にしながら、県政に取り組みます。

## くらし

安定した経済状況で、若い世代が安心して結婚・妊娠・子育てができる環境づくりに取り組みます。また、多様な子育て支援を地域と連携し推進します。さらに、高齢者や障がいのある人にもやさしい地域づくり・まちづくりを目指します。

## 夢

一人ひとりが「こんな熊本にしたい」「こんな熊本に住みたい」という夢を持ち、その夢の実現できる「くまもと」にしたいという思いで、二期目へ挑戦します！

明日の、未来のくまもとを創る!!



熊本県議会議員候補

はしぐち海平

36歳

自由民主党公認

4年後の2019年には、熊本でラグビーワールドカップや世界女子ハンドボール選手権が開催されます。この機会に、「熊本の素晴らしさ」を日本中、また世界中へ発信していけるよう全力で頑張ります！

活力と夢・希望に満ちた熊本を創ります!

「誠実」第一に生活者優先の政治に全力投球!

## ひむろ雄一郎

(プロフィール)

- ◎県議四期
- ◎党県代表代行
- ◎党県議団団長
- ◎県監査委員
- ◎若葉校区自治協議会顧問
- ◎元熊本県立高校教諭  
(熊本工業高校  
松島商業高校  
御船高校・松橋高校  
熊本商業高校に勤務)
- ◎法政大学卒
- ◎昭和24年生れ(65才)
- ◎宇城市三角町出身

- ☆私は常に生活者優先の政治を心掛けて県政発展のため全力を傾けてまいりました。地方創生が叫ばれるなか、県議会唯一の教師経験者として、県議四期の実績と経験を生かし、活力ある未来に夢と希望の持てる熊本を創るために、「県民の声を大切に」県政に五期目の挑戦をさせて頂きます。
- 実現します! 5のビジョン
- ☆地場企業の育成で経済の活性化を図り、安定した雇用拡充を創出します。
- ☆農林水産業の支援強化で経営安定と販路拡大の生産拠点づくりを目指します。
- ☆歴史、文化そして豊かな自然を生かした魅力ある観光立県を推進致します。
- ☆個性を伸ばし、心豊かで希望の持てる教育環境の整備拡充の強化を図ります。
- ☆福祉施策の拡充を図り、高齢者に配慮した安全・安心の社会を構築致します。



公明党公認

ひむろ雄一郎

ひむろ

投票日

4月12日(日)

(投票時間 午前7時～午後8時まで)  
(一部の地域を除く)

(この選挙公報は、原稿を写真にとって、くじで定めた順序により掲載したものです。)両面をご覧ください。



平成27年 4月12日執行

熊本市第一選挙区

# 選挙公報

熊本県議会議員選挙

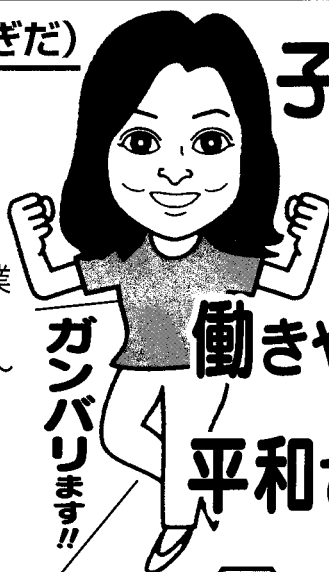
熊本県選挙管理委員会

## ともに育ち、ともに働き支え合う

プロフィール／旧姓：柳田（やなぎだ）

- 1962年1月10日 熊本市大江に生まれる
- 1974年 白川小～黒髪小～若葉小卒業
- 1977年 東野中学校卒業
- 1980年 済々黌高等学校卒業
- 1984年 熊本大学教育学部(家庭科)卒業
- 1984年 上益城郡御船小赴任  
以降 菊陽中部小～武蔵ヶ丘中～  
嘉島東小～飯野小～御船中
- 2011年 連合熊本副会長
- 2012年 熊本県最低賃金審議員
- 2014年 熊本県教職員組合委員長  
岩田とも子tomoの会結成

座右の銘：「今を生きる」



子どもの未来をつくる

共生のまちをつくる

働きやすい仕組みをつくる

平和で安全な環境をつくる

熊本市 1区 東区・中央区・北区



岩田とも子

熊本県議会議員候補  
いわた

〈無所属〉連合熊本推薦



「地方創生」  
確かなものに

熊本に生まれ育ち、ずっと地域で活動。さらに地域のお役に立ちたいと願っています。

## 松村しゅういつは「地域の声」になります。

自民党推薦  
松村しゅういつ  
プロフィール

- 昭和29年2月 熊本市生れ。
- 西里小、北部中、済々黌卒業。
- 青年団、消防団などで活動  
その後、地場企業に勤務。  
平成8年「不動産のマツムラ」を起業  
農業に従事しながら現在に至る。
- 主な経歴  
北部町青年団団長  
飽託郡青年団連絡協議会会長  
北部中PTA会長  
北部中同窓会副会長  
西里校区防犯協会会長  
(平成22年県警本部長表彰)  
熊本グリーンロータリークラブバス会長



携えて子供たちを守っていきます。

子どもたちは世界の宝。  
のびのびと育ち安心して遊び学べる環境を、家庭・学校、さらに地域の方々と、しっかりと手を携えて子供たちを守っていきます。

●安心・安全な教育環境

子どもたちは世界の宝。

●人口減少に歯止めを

交通網の整備や災害防止策の充実を図り「田舎暮らしの魅力」を発信、移住促進に取り組み、人口流入を促し、農・商・工の充実活性化につなげます。

●努力する人が報われる社会を

地域の人々が、安定して働ける社会、安心して子育てができる社会、努力すれば将来に夢や希望が持てる「故郷くまもと」を皆さまと一緒に創っていきましょう。

●女性参画社会の実現で

元来、肥後くまもとは、清らかな水、豊かな緑、肥沃な大地など、どこにも負けない誇れる自然があります。この優位性を各産業に活かし、雇用の創出を図ります。

●恵まれた自然を活かして

元来、肥後くまもとは、清らかな水、豊かな緑、肥沃な大地など、どこにも負けない誇れる自然があります。この優位性を各産業に活かし、雇用の創出を図ります。

●恵まれた自然を活かして

元来、肥後くまもとは、清らかな水、豊かな緑、肥沃な大地など、どこにも負けない誇れる自然があります。この優位性を各産業に活かし、雇用の創出を図ります。

●恵まれた自然を活かして

元来、肥後くまもとは、清らかな水、豊かな緑、肥沃な大地など、どこにも負けない誇れる自然があります。この優位性を各産業に活かし、雇用の創出を図ります。

●恵まれた自然を活かして

元来、肥後くまもとは、清らかな水、豊かな緑、肥沃な大地など、どこにも負けない誇れる自然があります。この優位性を各産業に活かし、雇用の創出を図ります。



松村しゅういつ

# 投票日

# 4月12日(日)

(投票時間 午前7時～午後8時まで)  
(一部の地域を除く)

(この選挙公報は、原稿を写真にとって、くじで定めた順序により掲載したものです。) 両面をご覧ください。

平成27年 4月12日執行

熊本市第一選挙区

熊本県議会議員選挙

# 選挙公報

熊本県選挙管理委員会

## 豊かな熊本を創る、安全安心を守る



西 聖一

無所属

しろういち

54 歳

### 人に『やさしい』政治に転換！

躍

動く  
くまもと

- ・元気な農林水産業、活気ある商工業を確立します。
- ・地域のことは地域で決める、『地方主権』を推進します。

誇

れる  
くまもと

- ・子ども一人ひとりの個性に合わせた教育環境を実現。
- ・共に支え合う、豊かな福祉社会をめざします。

安

全・安心な  
くまもと

- ・地域の防犯、防災体制を整備します。
- ・平和の世論を喚起します。
- ・公共交通網を整備します。

#### プロフィール

1960( 昭 35) 年生まれ。市立城北小、竜南中、県立熊本高校、九州大学農学部卒業。1983( 昭 58) 年熊本県庁に入庁、農政部門で活躍。消防団やPTA 活動を通して、子どもたちが安全・安心、そして健やかに成長できる熊本づくりを進めている。

シャキッと県政 ビシッと政策

応援します

熊本学園大学教授

坂本 正

元熊本市議会議員

上村 恵一

北部東校区自治協議会

元会長 林 恭三



2期18年の実績を込めて  
皆さんの声を議会に届けます

## 活力ある熊本を目指します！



自 民 党 公 認

小杉 直

元熊本県議会議員

すなお

#### 地方創生の推進

(チームくまもとの発揮)

経済の好循環を熊本に浸透させ、

「景気回復」「雇用拡大」

「子ども、子育て支援」「高齢者対策」

などに積極的に取り組み地方こそ成長の主役になります。

#### 安全安心の守り

県民皆様の生活はもとよりすべての活動の基盤は、安全で安心の上に成り立つものです。

「治安対策」「各種事故防止」

「災害に強い熊本づくり」

を着実に推進します。

#### 憲法改正と教育の再生

我が国の安全保障は、国家の基本です。時代にあつた憲法改正へ取り組みます。

教育の再生として

「ものづくり教育の推進」

「スポーツの強化策」

「道徳心の向上」「いじめ、不登校対策」

などに力を注ぎます。

#### プロフィール

- 昭和39年3月 県立熊本工業高校 卒業
- 昭和39年4月 熊本県警察官 拝命(21年間勤務)
- 昭和60年3月 家業引継ぎのため警察退職
- 昭和60年4月 株式会社コスギ不動産代表取締役(現在 取締役会長)
- 平成7年4月 熊本県議会議員初当選(現在5期目)
- 平成22年4月 熊本県議会議員(平成23年4月退任)

#### 主な役職

- 自民党県連副会長
- 熊本県警友会顧問
- 熊工会相談役
- 防衛議連及びスポーツ等議連会長

# 投票日

# 4月12日(日)

(投票時間 午前7時～午後8時まで)  
(一部の地域を除く)

(この選挙公報は、原稿を写真にとって、くじで定めた順序により掲載したものです。) 両面をご覧ください。



